

ザ・オポジットハウス ショートフィルム・コレクション「ショート・ステイ」を発表

2010年5月



Zhao Ye's "Excuse Me"

中国のアートシーンを発展させていくことをビジョンとして掲げているザ・オポジットハウスは、彫刻、音楽をはじめとしたあらゆるジャンルの現地アーティストをサポートしてきました。このたび、映像に焦点をあて、ショートフィルム・コレクションのプロジェクトを決定しました。「ショートステイ」は、北京のインディペンデント系フィルムアーティストに、ザ・オポジットハウスのスペースやコンセプトを生かしながら作品を制作するプラットフォームを提供したユニークなプロジェクトです。

インディペンデント系のプロデューサー、チャン・シャンミンとサマンサ・カルブ、加えて映画制作者とのコラボレーションにより、当ホテルの空間を使用して制作をする基本アイデアが誕生しました。ニューウェーブ・クラシックの「去年マリエンバートで(ラスト・イヤー・アット・マリエンバート)」から、おしゃれな「ロスト・イン・トランスレーション」まで、ホテルは数々の映画において素敵な舞台を提供してきました。閉じられたホテルの部屋の扉の向こうには、ミステリー、思い出、欲望、逃避行、好奇心等、様々な想像が掻き立てられます。

「閉じられたホテルの部屋の扉の向こう側に、人は自然とミステリー、思い出、欲望、逃避行、好奇心というような想像が掻き立てられます。このプロジェクトでは、その閉ざされたスペースへの鍵穴を、3人のとてもオリジナリティーが溢れた監督の目を通してのぞいてみたいと思いました。」と「ショートステイ」の共同プロデューサーであるサマンサ・カルブはコメントしています。

受賞歴を持つ3人の若い中国の監督、リユー・ジャインとペン・レイ、そしてジャオ・イェは全員世界中のフェスティバルに携わりながら、北京を拠点としています。中国で前例を見ないクリエイティブな実験のひとつとして、今回はホテルのスペースを生かし、そのフレームワークの中でモダンな都市物語を展開してくれました。さらに「ショートステイ」では2人の新進気鋭の写真家、マディ・ジューとリン・ジー・ペン(別名を223)に、この撮影プロセスを記録に収めてもらい、その内容は限定のDVDブックレットとして、また異なる観点からこのプロジェクトをお楽しみいただけます。



Liu Jiaying's "607"



Peng Lei's "Room with a Cat"

ペン・レイ「ルーム・ウィズ・ア・キャット」、ジャオ・イェ「エクスキューズ・ミー」、リユー・ジャイン「607」の3作品全ての中では、いかにこのホテルがアートやデザインの世界と共存し、さらに旅、建築、ゲスト体験等のオーダーメイド・サービスを展開しているかが遺憾なく表現されています。最先端に行く3人の中国の監督は、それぞれの個性と感覚を生かしながら、ザ・オポジットハウスを始点として7分から15分のショートフィルムを書きあげ、監督しました。

美しい女の子が見知らぬ訪問者を待つペンのポップな作品「ルーム・ウィズ・ア・キャット」から、ジャオのささやかなサイエンスフィクション「エクスキューズ・ミー」、そしてリユーのシグネ

チャー・スタイルともよべる両親の象徴的な行動を撮影した映像など、全ての作品から感じ取れる力強いビジョンは、北京の中心部にありながら空想にふけるにふさわしいこのスペースから生まれています。

このプロジェクトについて、ザ・オポジットハウスの総支配人、アンソニー・ロスは「コンテンポラリーなアートシーンをサポートし続けていくことにより、才能ある若い監督にこのようなベースを提供し、また私たちの空間をそれぞれオープンに解釈してもらう機会を作ることができました。彼らはクリエイティブな才能をフルに発揮して、ザ・オポジットハウスがどのような意味を持つか表現し、またホテルの部屋という流動的なスペースの中に生まれた物語を自由に制作してくれました。」とコメントしています。

ザ・オポジットハウスについて

ザ・オポジットハウスはスワイヤー・プロパティーが北京の中心地に開発した、ショッピング、ダイニング、エンターテインメントのオープンプラン型複合施設です。その中心部分のホテル、ザ・オポジットハウスは9室の広々としたスイートと、240㎡のルーフトップテラス付き、メゾネット式ペントハウスを含む99室のスタジオルームを有します。全スタジオルームの半数以上が70㎡の広さで、天然木を用いたフローリング、心地よく注がれる天然光など、自然のぬくもりを大切に、チャイニーズタッチをほどよくちりばめた、心地よいこぢんまりとしたラグジュアリーホテルです

スワイヤー・ホテルズについて

スワイヤー・ホテルズは、テイラーメイドなパーソナルサービスで、すべてのトラベラーに個性あふれるホテル滞在を提供するスモールラグジュアリーなホテルを香港、中国本土、イギリスにおいて運営することを目的として発足しました。

2008年オープン of ザ・オポジットハウス(北京)に続き、香港のパシフィックプレイス上部に2009年10月、117室のラグジュアリーホテル、ザ・アップパーハウスをオープンしました。さらに、スワイヤー・ホテルズは、ライフスタイル・ビジネス・ホテル カテゴリーの「イースト」(345室)を香港島東部にも2010年1月にオープンしました。

イギリスでのスワイヤー・ホテルズは2010年より、いくつかの都市にラグジュアリー・ブティックホテルのコレクションを展開してゆく予定です。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
スワイヤー・ホテルズ(ザ・オポジットハウス) P R代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。
TEL : 03-3403-5328 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp
<http://www.kentosnetwork.co.jp>

